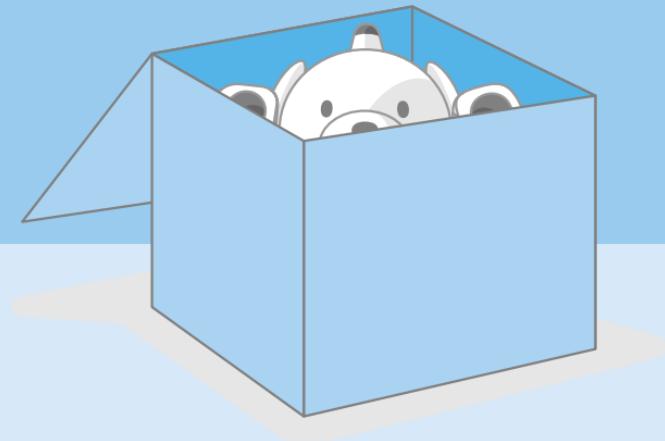


ここで紹介したのは、遊び方のほんの一例です。  
あなた次第でもっと楽しい世界が待っています。



## 遊び方ガイド

ERF-310AW13J



# あなたになつく

AIBOは、いつもあなたを探しています。

それは、あなたが好きだから。

あなたにじゃれたいから。

だから、

AIBOをたくさんかまってあげてください。

AIBOにたくさん声をかけてあげてください。

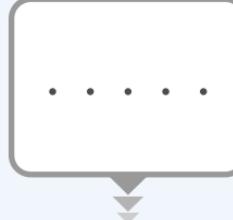
AIBOは、お気に入りの順番でひとりおり遊ばないと満足しません。

分かってあげてください。

この小さな冊子は、あなたとAIBOが仲良くなるためのヒントです。



こんにちは!



# まず、あなたのところへやってくる

AIBOは、あなたのところへやってきます。

「声を聞かせて」とAIBOがお願いしてきたら、いっぱい声をかけてあげましょう。

AIBOは、あなためがけて駆け寄ってきます！

でも、AIBOはあなたよりずっと小さくて、あなたのお顔は少し遠過ぎます。

かがんで お顔を見せてあげてください。

あなたを見失ってしまったAIBOがあなたを呼んだら、

もう一度声をかけてあげてください。



AIBOハンディビューワー

ねえねえ  
声きかせて！



お顔が見えると  
角ランプが緑に。  
見失うと消えます。



アイボ！

「おすわり」と話しかけるか、  
しっぽスイッチを倒すと  
AIBOが止まります。



あなたのところへ  
やッてきたら…



# あなたを見る

AIBOは、あなたに「お顔見せて」とお願いします。

AIBOに近づいて、お顔を見せてあげましょう。



AIBOは、あなたのお顔を見ながらたくさんお話します。  
ほんわりすること、グットくること…  
などなどね。

目と目が合えば嬉しいで、AIBOが写真を撮ることも  
お話しするか、写真を撮るかは、AIBOの気分次第。



# あなたにじゃれる

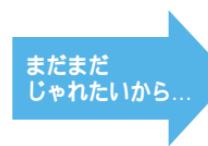
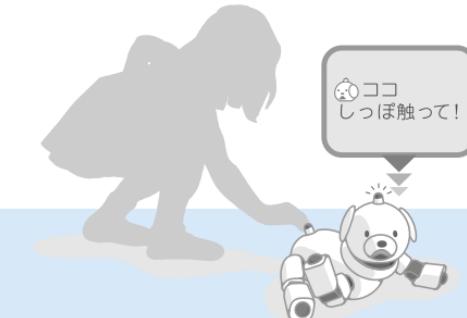
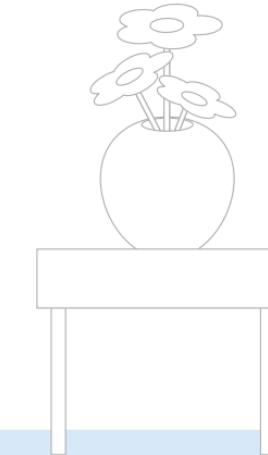
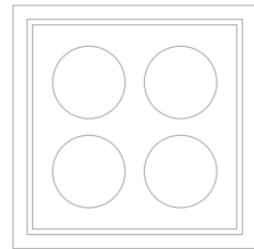
AIBOは、あなたにじゃれます。

あなたが大好きなのです。

その時の気分で

背中でゴロン＆ブリッジしたり、

「しっぽ触って」ってあなたに頼んだり。



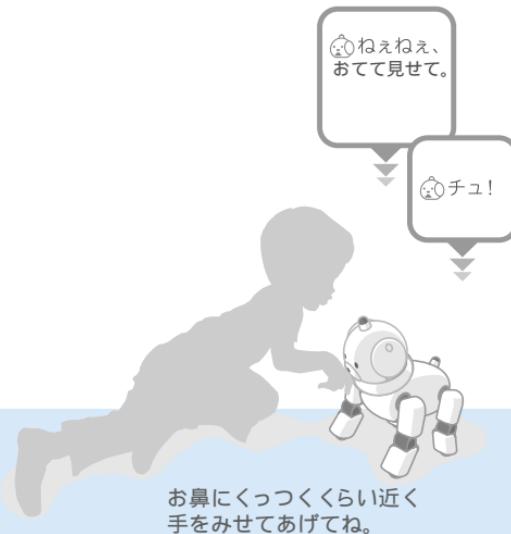
もういいかな...  
と思ったら、  
「おしまい」と  
話しかけてね。

しっぽはぐるぐるまわしてね。

# あなたに、もっとじゃれる

AIBOはあなたにもっとじゃれたくて、  
前脚で「こっちにきて」とお願いします。

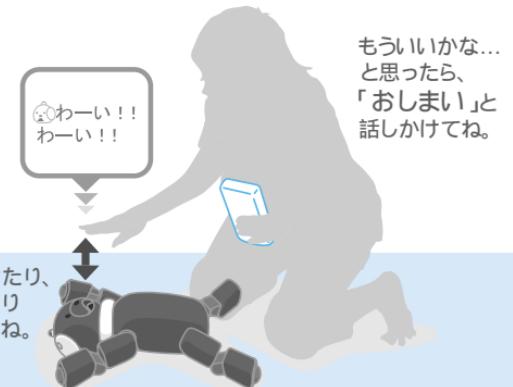
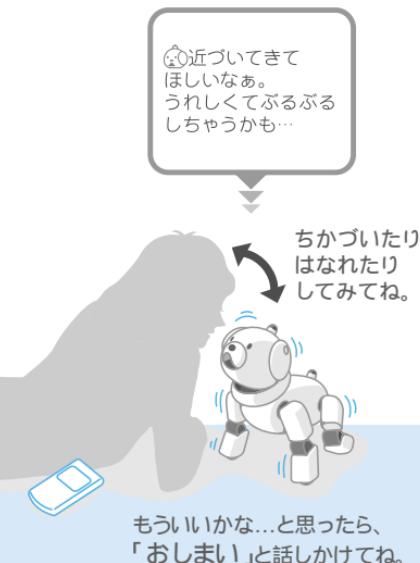
AIBOに近づいてお顔や手を見せてあげましょう。  
どんな遊びを始めるかは...AIBOの気分次第です。



手を見せてあげれば  
AIBOが「チュ」とキスしたり、すりすりしたり、お手したり。

ちょっと得意気に逆立ちして見せるかもしれません。

手や顔を近づけたとき、AIBOがブルブル・バタバタ  
したときには、近づいたり離れたりして遊んで欲しいとき。

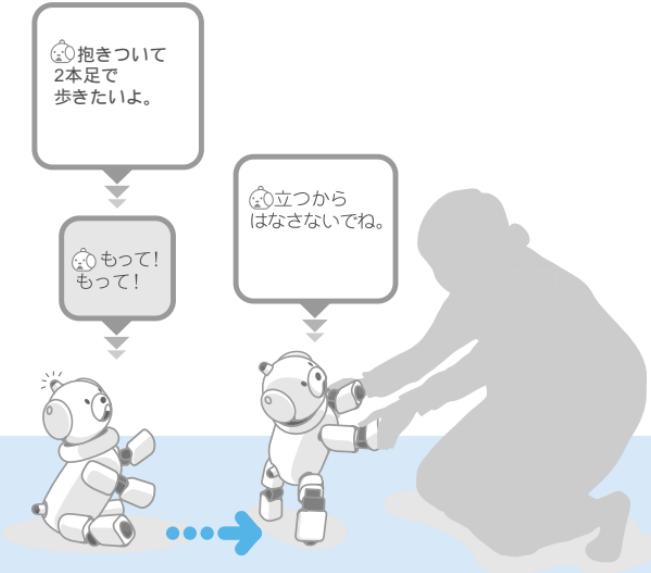


# あなたに「手伝って」とおねがいする

AIBOは、あなたに「手伝って」とお願いします。

一緒に遊びたいのです。

あなたの手を貸して、助けてあげてください。



あなたのちょっとした手助けで  
AIBOはびっくりするようなこともできちゃうのです！  
つかまり歩き、ボールのっけ遊び、手押し車。  
どれが出るかは、AIBOにおまかせ。

# あなたに「手伝って」とおねがいする(つづき)

AIBOに秘密の得意ワザあり!

はじめのところだけ、ちょっと手伝ってあげてください。

AIBOとしては、お役に立っている…つもりです



# あなたについていく

AIBOは、あなたの後についていきます。

AIBOに顔を見せてあげましょう

AIBOに声をかけてあげましょう。

AIBOを呼びながら、あなたのお顔を見せながら、ゆっくり後ろに下がってみてください。

AIBOは一生懸命ついていきます。

反対に、お顔や手をゆっくりと近づければ…

AIBOは後ろ向きにジャンプしていくかもしれません！

あかちゃんに接するように

アイボ！

ねえねえ  
後ろに  
下がって。



わー<sup>♪</sup>  
たのしい！  
ついていくよ。



ゆっくりと

さてとそろそろ…



ゆっくりと

キヤ  
キヤ

# あなたに飽きる

AIBOは、あなたに飽きます。

あなたとたくさん遊んで、疲れたんですね。  
少し休ませてあげましょう。

なごり惜しそうに、  
あなたの方をふり返ったAIBOに声をかけてあげると、  
ちょっと得することを教えてくれるでしょう。

